

2014年

10月

2/26

-20x51-

70x100x15

右馬允だより

寒い暗いトンネルを潜り抜けると 燦々として
 輝く太陽の下 そこには春の大地があった。
 昨日からこの伊那谷の奥地 大鹿村にも 春の女神が
 降り立ち 華やかな風が流れ出しました。冬の間
 自由に地面をつついていた庭鳥たちも 寒さには強い
 よう不元気です。寝り起こさぬ地面に また外に 出た
 はなか、た 水仙の芽がさらさら 気の毒でしたか どう
 大丈夫でしょう。右馬允の庭は とう梅の次に 咲くのか
 この赤芽ネコヤナギ。お花を浮かたあと 木をい？置
 いたものが 春一番を楽しませてくれないです。

厳しい寒さの間 大人は活動が停止状態になっ
 てしまいがちですが 子供たちは 眼をキョロキョロさせて
 活発です。冬山トレッキング 夜のワカサギ釣り
 と若い細胞は 本当に元気です。ソテオリング
 も同じ事を感じました。20歳までの細胞の
 見事な、と。葛西選手は 逆らって 執念深
 くキャンプに とり組んだ 賜物と思いがけ

過酷な人生を送る人。 そうでない人。 どうであれ 時は
 立ち止まらず 静かに流れる 其の生涯を 閉じてゆく。……
 あまりに安易に 生き過ぎて 恐らく 無頓着に 行っている自分の
 怖いと思うこの頃です。

今年の冬の旅は 北信 ^{おんぼろ} 上林温泉 ホテル仙崎閣
 老舗の風格を 处处に感じ 気分が 良く 上等な 2日間を 過
 して来ました。戦後米軍に 接収され 住居に 行っていた ようですが
 61年前 再び ホテル仙崎閣 として スタート した そうです。
 その当時 交換手として 一年間 勤務した 吉澤玉江さんは 諸
 君の 懐かしくて うれしくて 大喜び されて いら、いました。
 館内 アーランド 工場 を 感じさせらる 高い 高い 天井 と タイル。
 一人 一人 の 優雅な 時間を 楽しみました。夕食 と 朝食 と
 丁寧な 仕上がり が 美味しく サービス も 良く 意識の高さは
 とても 重要な こと と思いました。吉澤さんと 長野の 自己
 にお送りして 帰り途中にある 上田の 無言館に。
 太平洋戦争時 学徒動員で 駆り出された 東京芸大の 学生さ
 ん達の 遺作を 展示して あります。将来有望 な 力を持った
 若い方たちも 心ならずも 命を 落とし ともとも 描き
 ながら 思いを、世界を 抱えた ま 空に 海に 散った。なんと
 も いたらない。日本の 大きな 財産を 失った 出来事です。
 無言館—— この 響きの 重さ。コンクリートの 建物の
 冷たさ。その 館内の 絵の数々は 明るく 希望に
 溢れた 逞しい 作品が 並んで いました。